

2020年8月28日

各位

会社名 株式会社バルコス  
 代表者名 代表取締役社長 山本 敬  
 (コード番号: 7790 TOKYO PRO Market)  
 問合せ先 取締役管理部長 高田 真由子  
 電話番号 0858-48-1440

(URL <https://www.barcos.jp/>)

## 事業計画の概要について

当社は、本日、2020年8月28日に東京証券取引所へTOKYO PRO Marketへの上場申請を行いました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の業績予想は、次のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

### 【連結】

(単位: 百万円、%)

項目	決算期	2020年12月期		2019年12月期	
		構成比	対前期増減比		構成比
売上高	4,453	100.0	44.3	3,085	100.0
営業利益	472	10.6	51.9	311	10.1
経常利益	451	10.1	52.7	295	9.6
当期純利益	291	6.6	81.6	160	5.2
1株当たり当期純利益	256.05円			174.13円	
1株当たり配当金	—			—	

(注) 1. 当社は、2020年7月31日付で普通株式1株につき、1,000株の株式分割を行いました。2019年12月期の期首に当該分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数(2020年12月期については予定)により算出しております。

### 【2020年12月期業績予想】

2020年12月期における我が国の経済は、新型コロナウイルスの拡散が我が国のみならず、全世界に広がり、世界恐慌以来の大不況をもたらしています。4月10日には7都道府県で緊急事態宣言が発令され、4月16日には全国へと拡大されたことにより個人消費が低迷し、今後の見通しが立てづらく、今までにない不安定で不透明な状況にあります。

このような経営環境下で当社グループでは、既存店および新規出店の店舗においては、緊急事態宣言に伴う営業自粛を余儀なくされ、店舗事業に多大な損害を被る状況となっております。しかし、コロナ禍での新たな取り組みとして、鳥取県が行う新型コロナウイルス感染症対策事業としてマスク購入権のあっせんに協

力する形でマスク販売を開始いたしました。また、コロナ禍におけるクロスメディア事業の戦略を見直し、店舗事業の損失を会社全体でカバーできるように努めてまいりました。

その結果、2020年12月期の売上高は4,453百万円（対前期比44.3%増）、営業利益は472百万円（対前期比51.9%増）、経常利益は451百万円（対前期比52.7%増）、当期純利益は291百万円（対前期比81.6%増）と予想しております。

以上

本開示資料は、投資家に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は、投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する実績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保証するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含まれますがそれに限られません。）は、現時点において入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他多様な要因の変化により、実際の事業の状態・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。